



土師老松神社 どんど焼き

立ち昇る炎に 一年の健康を願って

1 / 11 日

土師老松神社で、氏子^{うじこ}の宮役員をはじめ、氏子総代の方々によるどんど焼きが行われました。どんど焼きは、正月に迎えた神様を再び天上へと送る行事で、全国各地で行われています。

この日は、古い御神札や門松、しめ縄などを焼き、参加した人々は、立ち昇る炎を見守りながら五穀豊穡^{ごこくほうじょう}や無病息災^{むびょうそくさい}などを願いました。



▲どんど焼きの炎を見守る参加者。

桂川幼稚園 給食体験

手を合わせて「いただきます！」 年長園児が給食を一足先に体験

1月から3月にかけて、桂川小学校で桂川幼稚園園児の給食体験が行われています。

この体験は、来年度4月に小学校入学を控えた桂川幼稚園ひまわり組（年長児）が桂川小学校を訪れ、一足先に給食を体験するもの。「いただきます！」という声とともに温かい給食をおいしく食べるほか、食器の配り方や片付け方などを学びます。



▲初めての給食の感想を聞くと、ひまわり組の水野凜司^{みずのりんじ}くんは、「おいしかった。一年生になっても毎日食べられる！」と元気に答えてくれました。

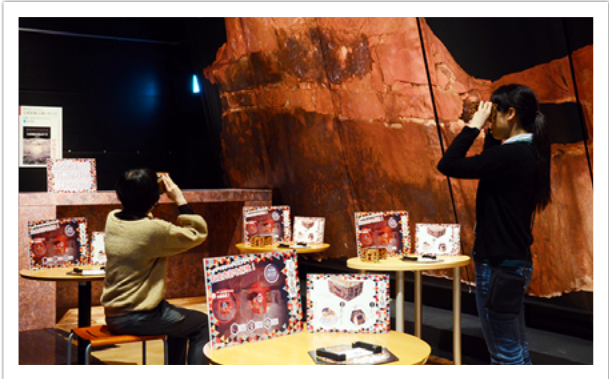
九州国立博物館 文化交流展室

王塚古墳の華麗な装飾が 立体映像でよみがえる



九州国立博物館（太宰府市）の文化交流展室「進化する博物館Ⅲ 最新技術でよみがえる装飾古墳」で、桂川町の特別史跡「王塚古墳」を立体映像で体験できる企画展示が開催されています。

厚紙でできたゴーグル型のヘッドマウントディスプレイをのぞくと、王塚古墳の石室の様子を立体映像で体験できるようになっています。



▲企画展示は3月29日(日)まで開催。
【問合せ先】九州国立博物館 ☎092・918・2807

福岡県「ふくおか夢体験事業 in 桂川町」

元プロサッカー選手から 夢体験の指導

1 / 17 日

トップアスリートから指導を受けることができるサッカー教室が、桂川町総合グラウンドで行われ、小学生から高校生までの子どもたち約60人が参加しました。

講師は、現役時代Jリーグのサガン鳥栖やアビスパ福岡に所属し、引退後は指導者として活躍する三好拓見^{みよしたかみ}さん。ドリブルやパスの指導を行う中、「とにかく練習。繰り返し練習することが大切」と訴えました。



▲参加した子どもたちは、プロの練習に触れ、いつもとは違う眼差しで真剣にサッカーに取り組みました。